



8月の例会報告



日立支部



8月7日(水) 日立シビックセンターにて
社員教育を通して理念の浸透を図る
～幹部社員の変化から見えてきたもの～
報告者：斎藤 哲生さん さ志まや製菓(株) 代表取締役

日立支部8月例会は代表理事である、さ志まや製菓株式会社斎藤哲生さんをお迎えして報告をしていただきました。工場見学も含めて3回のリハーサルで臨んだのですが、テツオ自身が元来持った真面目な気質と豊富な知識量が邪魔をして、時間オーバーしてしまうため要点をまとめると苦労していましたが、本番にはキッチリまとめ上げてきました。

急な事業承継に戸惑い、どのようなリーダーシップが必要なのか、成長するさ志まやに何が必要なのかを模索する日々。
その中で幹部社員、新入社員の成長こそが会社の成長につながると確信を持ち、社員教育の必要性を訴えかけた報告でした。
3回のリハーサルで毎回指摘された「屋号の由来」については、とうとう本番でも忘れるというテツオらしさの出た例会でしたw

(レポート:金井 雅明さん)

県央海浜支部



8月2日(金) ワークプラザ勝田にて
「労使見解」オリエンテーション
～人を生かす経営をこっそり学びなおす～
進行役：阿久津 隆男さん (株)ソフナーズ 代表取締役

県央海浜支部8月例会では、同友会のバイブルともいえる「人を生かす経営」の読み合わせを行いました。このところ私たちの支部では年1回読み合わせをおこなっていますが、県内の浸透はまだまだと言えます。今回も参加者は4名と関心の薄さを物語っています。とはいっても参加者からは、毎回新しい気づきが得られるとの感想もいたっています。今後もこの活動を地道に続けていき、「労使見解」の素晴らしさに気づく会員が増えていくことを願っています。

(レポート:阿久津 隆男さん)

水戸支部



8月28日(水) 茨城県総合福祉会館にて
組織の鍵は、副将が握る。～経営者が聞きたい、No.2の本音。～
報告者：関口 裕輔さん (株)パブリックアート マネージャー

「組織の鍵は副将が握る」と題し、(株)パブリックアート、マネージャー関口裕輔さんを報告者としてお話をいただきました。同友会は経営者がほとんどをしめるなか、会社のなかで一番身近で頼りにしなければならないであろうN02の話をじかに聞くことで、社長さんには普段気づくことのない発見があったのではないかと思います。組織を強固なものにしていくためには、今後どのような人材を作り上げていくべきか！

その方法の糸口を学んでいただいたのではないかと考えます。

また、一社員でも同友会に参加でき、経営を学べるメリットを感じていただいたと思います。

(レポート:小田部 伸さん)

南西支部



8月27日(火) バーキンにて
私の会社の自慢話～同友会的すべらない話～



南西支部では8月27日(火)につくば市にて「同友会的すべらない話」と銘打って納涼例会を開催いたしました。

なかなかできない自社の自慢話。ざくばらんな社長の話を聞いて、参加された2名のゲストの方はお二人とも入会して下さるなど、人情味あふれる例会となりました。

(レポート:事務局)

ドラゴン支部



8月8日(木) 割烹旅館 きせんにて
経営者リスクを考える例会

報告者：村松 清美さん 村松清美税理士事務所 税理士

ドラゴン支部8月例会は、ドラゴン支部会員の村松清美税理士事務所税理士 村松清美さんをお迎えし「経営者のリスクマネジメント」についてご報告いただきました。

報告のなかで、参加者のみなさんに現在抱えている経営リスクを洗い出していただき、その対策についてディスカッションいたしました。

リスクを一つ一つ明確にし、その対策を考えることによって漠然とした不安から脱却し、これから行動へと繋げるきっかけとなる例会になりました。

(レポート:大野 順市さん)

幹部社員研修会 第5講

幹部社員研修会、最終講義となる第5講では自社の課題解決に向けた経営方針、そして課題解決に向けた実践計画をグループに分かれて発表しました。これまで5回に渡り、課題解決のためのワークを通して、課題や想いを経営者と共有し、グループでの意見交換を通して、更に内容をブラッシュアップしていくというサイクルを学んできましたが、いよいよ次回は自社の課題解決に向けた実践計画の発表会です。幹部社員の皆さんのが自社をどう想い、どう課題を解決するか、その発表の場となりますので、9月27日(金)茨城県開発公社ビルにぜひ応援に来てください！！



《編集後記》会員の皆様には会報誌作成にご協力いただきありがとうございます。
私事ですが、先日オーストラリアからの留学生が我が家にホームステイしました。食文化の違いに双方オドロキの連続！言葉の壁はとても高く、身振り手振り全身汗だくでの会話…、ちなみにオーストラリアは今が春。四季が日本と真逆です。オーストラリアでも春には桜が咲くそうです。まだ知らない事ばかり…とても有意義で貴重な体験となりました。

会報誌へのご意見・ご要望等ございましたら事務局まで！「こんなこと載せて欲しい」「こんなことが知りたい」等のご意見もお待ちしております。